

新約聖書の中の祈り⑫

熊本聖書フォーラム

2020年11月22日

出典：MBS147 “Prayer in New Testament History” Arnold G. Fruchtenbaum, TH.M., PH.D.

「新約聖書の中の祈り」のアウトライン

1. イエスの祈り（22の事例）
2. 福音書における他の祈り（4の事例）
3. 使徒の働きにおける祈り（27の事例）
4. 書簡における祈り

本日は、使徒の働きにおける祈り（第8～14）

8番 聖霊のバプテスマ P.1

使8：15 聖霊を受けるように祈った

1. ペテロとヨハネ、二人の使徒による祈り

2. 経緯 使8：1～14、16

- ① 1節 エルサレムの教会に対する迫害が起きた
- ② 1節 信者たちはエルサレムから散らされた
- ③ 4節 彼らは、みことばの福音を伝えながら

8番 聖霊のバプテスマ P.2

2. 経緯 使8：1～14、16

- ④ 5節 ピリポはサマリアでキリストを宣べ伝えた
- ⑤ 6～8節 ピリポの宣教には、しるしが伴った
- ⑥ 12節 サマリア人たちは信じて、洗礼を受けた
- ⑦ 16節 しかし、このとき聖霊は下らなかった
- ⑧ 14節 ピリポは、エルサレムの使徒たちに知らせた
- ⑨ 14節 二人の使徒、ペテロとヨハネが派遣された

8番 聖霊のバプテスマ

P.2

3. 祈り 使8：15

- ① 「祈った」・・・「願い求めた」ではない
- ② 「聖霊を受けるように」⇒ 聖霊を受けるのでしょうか、受けたら、どのようにしたら、よいのでしょうか？

4. 祈りの結果 使8：17

- ① ペテロとヨハネは、信じたサマリア人たちに手を置くように、示された
- ② 二人がそうすると、彼らは聖霊を受けた

9番 赦しを求めて祈れ

P.3

使8：22

1. 使徒ペテロがシモンに語ったことば

2. 経緯 使8：18～23

- ① 18～19節 シモンの要求 銀貨を差し出して
- ② 20～23節 ペテロの応答 それは悪事である

9番 赦しを求めて祈れ

P.3

3. 22節 ペテロは「祈れ」と命じた

- ① 祈りの内容は、許しを求める祈り
 - ② 「もしかしたら、～かもしれない」
 - × 【神が赦してくださるかどうかわからない】
 - 【もし悔い改めて主に祈るなら、赦される】
- (ペテロには、シモンがそうするかどうかは、わからない)

10番 とりなしの祈りを求める P.4

使8：24 私のために主に祈ってください

1. シモンがとりなしの祈りを求めた

2. 【補足】

- ① 21節で「シモンの心は神の前に正しくない」と言われたので、22節で「悔い改めて主に祈れ」と命じられても、自分で正しく祈れる自信がなかったのかもしれない。
- ② ペテロとヨハネが、求めに応じてとりなしの祈りをしたかどうか、記録されていない。

10番 とりなしの祈りを求める P.4

2. 【補足】

- ③ 25節「こうして」とは、17節からの続き サマリア人たちが確かに聖霊を受けたのを見たので、ということ
 - ④ 25節「使徒たちは証しをし、主のことばを語った」
 - ⑤ 25節「(その)後、エルサレムに戻って行った。彼らはサマリア人の多くの村で福音を宣べ伝えた」
- サマリア人への福音宣教は、使徒たちによって認証された

11番 サウロの祈り P.4

使9：11 彼はそこで祈っています

1. 経緯 使9：1～12

- ① 1節 「サウロはなおも」 8：1～3にエルサレムでの活動
- ② 2節 「ダマスコ」 シリアの大きな町
- ③ 3～9節 サウロは、ダマスコへ行く途中で、復活のイエスに出会って、目が見えなくなった。三日間、食べることも飲むこともしなかった。
- ④ 12節 サウロは幻を見た。アナニヤという人が来る、自分の上に手を置く、再び目が見えるようになる

1 1 番 サウロの祈り P.5

2. 祈りの内容：幻を受けて、サウロはアナニヤの来訪を待つと共に、自分がこれから何をすべきか、神に導きを祈っていた
3. 祈りの答え 使9：15～16

1 2 番 ペテロによる癒しの祈り P.5

使9：40

1. 経緯 使9：36～43
2. この祈りの特徴
 - ① ひとりで祈るため、他の人を「皆外に出した」
 - ② 姿勢は、「ひざまずいた」
 - ③ 内容は、特別な願い求め＝タビタのよみがえり

1 3 番 神を求める祈り

P.5

使10：1～2

1. コルネリウスという異邦人

- ① ローマ軍はカイサリヤに駐留。彼は「百人隊長」
- ② 2節「神を恐れる人」
- ③ 2節「いつも神に祈りをささげていた」

2. 祈りの内容：もっと神を知りたいという願い

3. 信者ではない人の祈りの実例

1 4 番 祈りは覚えられている

P.5

使10：3～4

1. 「祈りが神の御前に上って覚えられている」

とは、その祈りがもうすぐ答えられる

2. 神が信者ではない人の祈りを聞かれるという
実例（ただし、祈りの内容は、神を求めること
に限られる）

どのように答えられたか、次回15番以降で